

## 五十嵐ゆうこの米國小売業最新レポート

2021年11月5日

### Supply Chain Disruptions

#### サプライチェーンの混乱

2021年10月23日に米連邦中央銀行（FRB）のパウエル議長は、新型コロナウイルスの影響でサプライチェーンの崩壊が起これ、未だに回復されておらずインフレが上昇し、又その状況が長期化する可能性があると発表しました。



昨年の新型コロナウイルスの急速な蔓延でアジアやヨーロッパの工場が閉鎖し、生産活動は減少しました。

その後ワクチンの供給によって世界経済はゆっくりとパンデミックから脱出していますが、パンデミックからの回復需要に対し海運会社の運航スケジュールの短縮や貨物コンテナ不足、港湾の混雑、トラック運転手の不足や倉庫のスペース不足により出荷が大幅に遅延する現状で、原材料/部品の不足、労働者不足で生産が供給できなくなり、製造業者や小売業者に対してもグローバルな「サプライチェーンの混乱」という一つの課題が残されています。

出荷コストの上昇で食料品の価格は値上がり、インフレーションが12年以上にわたって最高レベルに達しており、WalmartのCEOダグ・マクミロン氏も“サプライチェ

ーンの問題と在庫不足は、小売業の過去 30 年間に於いて記憶に残るほど深刻なことである”と第 28 回ゴールドマンサックスグローバル小売会議で発言しました。

10 月 25 日に発表された米国農務省 USDA の食糧価格調査で、経済全体のインフレの指標である消費者物価指数 (CPI) が 2021 年 8 月から 9 月にかけて 0.3% 上昇し、これは 2020 年 9 月と比較すると 5.4% の上昇率で食品の CPI も昨年 9 月と比較すると 4.6% 高くなっています。

消費者物価指数 (CPI)

レンタルカー	42.9%
ガス	42.1%
中古車	24.4%
ホテル	18%
テレビ	12.7%
家具	11.2%
精肉、魚、卵	10.5%
新車	8.7%
アプライアンス	7.1%
電化製品	5.2%
レストラン	4.7%
家賃	2.9%

平均的なアメリカ人は毎年約 144 ポンド (約 65 キロ強) の肉を消費しますが、消費者物価指数は牛肉、鶏肉、魚、卵のコストが過去一年間で 10.5% 上昇したと述べています。

Reddit(レディット)というミレニアル世代を中心に人気のあるソーシャルネットワークがありますが、この掲示板では「Costco の値上げに気がつきましたか？」というスレッドが多く立ち、特に牛肉、豚肉、鶏肉、魚介などの値上がりに注目が集まっています。価格上昇の値は地域によって異なりますが、人気のリブアイステーキは 1 ポンド (約 450 グラム) 当たり 12~14 ドルであったものが、20 ドルに値上がりしています。

米國小売業界は通常 11 月から本格的なホリデー商戦に入り、大手メディアは 9 月頃から今年向けのホリデーシーズン・ギフトなどの買物を早期に始めるよう消費者へ警告しています。

それはサプライチェーンの混乱によって人気の高いクリスマスギフト等が在庫切れ、または到着が遅れる可能性が高い為です。

10 月にバイデン大統領と面会した Walmart、FedEx、UPS 等の企業や関係者は、遅延を解消するために 24 時間年中無休の運用に移行する旨が伝えられ、Walmart、Costco、Home Depot、IKEA 等の大手小売業者は、商品が期日どおりに到着することを保証するために独自のコンテナ船を購入またはチャーターしております。

Walmart が数百から数千の貨物コンテナをリースしたという報告もあり、そのために同社は三千人以上のドライバーを採用したそうです。

Costco の CEO リチャード・ガランティ氏はアジアと米国、カナダ間でコンテナを輸送するために、2022 年から一度に 800 から 1000 の貨物コンテナを運ぶことができる 3 隻の海上船舶をチャーターしました。

さらに大手小売業者の中にはサプライチェーンの混乱によって起こる在庫不足などを回避する為、通常は 11 月の第四木曜日の感謝祭翌日に行うブラックフライデーセールを今年は 10 月から開始する業者もあります。



Walmart は同社の有料会員 Walmart+のメンバーが、ノン・メンバーよりブラックフライデーセールには早期にアクセスできると発表しました。

今年はブラックフライデーセールの代わりに、オンラインと店舗で計3回のセールイベントを11月の1か月間で行います。

一回目のセールは11月3日に行われ、Walmart+のメンバーは予定されているオンラインセール開始時間の4時間前にショッピングをスタートする事が可能です。

家電のカテゴリーキラーチェーン Best Buy もブラックフライデーより一週間早い11月19日にブラックフライデーセールを開始します。

先月行った10月19日のホリデーシーズンセールで購入した商品が安かった場合、11月19日の「ブラックフライデー価格保証」でも同じ価格にするそうです。



Target は10月の3日間限定で行われた特別セール「ディールディ」を復活させ、新しくホリデープライスマッチングの保障を開始しました。

Amazon はブラックフライデー前の早期セールでテクノロジーやキッチン用品などの必需品を特別価格で販売する「エピック・ディール・セール」を進行中です。





私が住むロスアンゼルスには、米国の西部最大の貿易港ロスアンゼルス&ロングビーチ港があります。

そしてここ最近ではテレビのローカルニュースを見る度に、その港に積み下ろしできずに停泊しているコンテナ船が映し出されています。



ポストコロナに向かいつつある米国では今年のクリスマスに今まで以上の消費を見込んでいるようですが、商品が足りない、届かないでは全く話にならない状態です。

大人は仕方ないとしてもせめてサンタクロースを信じて待ちわびて良い子であるように心がけてきた子供達には「ごめんね～プレゼント遅れちゃって、今はね～人間だけでは無くトナカイさんも不足しているのよ。」などと残念なお知らせを伝えなくて済むように「バイデン大統領なんとかしてよね！」って願っております。

